



# いっちょ 一中だより



ホームページ (URL) <http://www.city.tondabayashi.osaka.jp/dail/index.htm> または [富田林市のホームページ](#) → [リンク集](#) → [ポータル富田林から](#)  
Eメール [t-dailyu@jhs.city.tondabayashi.osaka.jp](mailto:t-dailyu@jhs.city.tondabayashi.osaka.jp)

2022. 8. 29

富田林市立第一中学校

## がつようか こくさいしきじでえ 9月8日は国際識字デー



文字の読み書きができることを「識字」と言いますが、世界には今なお学校に通うことが出来ず、文字の読み書きが出来ない人が多くいます。テヘラン会議においてイランのパールビー国王が各国の軍事費1日分を識字基金に拠出するよう提案したことをきっかけに9月8日を国際識字デーとすると1965年のユネスコ総会において宣言されたそうです。

吉田一子さんは60歳を過ぎてから富田林市立人権文化センターの識字教室に通い始められました。吉田さんが識字教室で文字を知り、つづいたのが『ひらがなにっき』です。本校において、その『ひらがなにっき』を通して識字について毎年学習しています。文字を読み書きできることの素晴らしさや、学校に通うことが出来なかった背景にある人権課題を学習しています。人権文化センターでは今も識字教室で学んでいる方がおられます。



国際識字デーのきっかけになった国王のように、周りで困っている人に気づき、自分事としてとらえ寄り添っていけるようになってほしいです。2学期の人権学習を通して、周りにある課題を知り、どうすれば課題を克服していけるのか、みんなで考えていきましょう。



また、2学期は体育大会や合唱コンクールもあります。周りの仲間と協力し、仲間を大事にできるような取り組みになればと思います。優勝をめざすことも大切ですが、それまでにどれだけ仲間と喜び、悩み、苦しみ、考え、ぶつかったとしても最後まで諦めずに関わり続けられるかが大切です。みなさんの頑張りが見られるのを楽しみにしています。

## へいわとうこうび 平和登校日



8月5日に平和登校日がありました。登校日では、平和祈念式典の前日だったため、昨年度の映像を視聴しました。また、各学年が1学期に学習したことや、平和について考えたことを発表してくれました。1年生の発表では、「争いや戦争で誰かが悲しんでいることを他人ごとにはいけない」「平和ってめっちゃ深いし、めっちゃ難しい。だからこそ考えたい。」という感想がありました。3年生人権サークルの発表では1年生からの学習を通して、世界の状況について知っていく中で、より詳しく調べ、自分たちが平和な世界にするにはどうしたらよいか自分たちにできることを考えて行動したとありました。生徒会の発表では、「戦争が生んでしまった悲しみを絶対に忘れてはいけない」「平和とは、人がいじめや差別されることなく、自分らしく生きること」「一中のみんなが安心してすごしていける学校をつくっていくために、自分のことも仲間のことも大切にしていこう」といった平和宣言をしてくれました。

日本では戦争のない日々が当たり前になっている中で、平和とはいったい何なのか考えるよい機会になったのではないかと思います。平和とはいったい何なのか、生徒会からもありましたが、私も一人ひとりが安心して生活できることではないかと思います。みなさんもいろいろな学習や学校生活を通してクラス、学年、学校の仲間が安心して生活を送れるように自分のことも仲間のことも大切に、平和についてこれからも考え続けてほしいです。

